

150周年記念 印象派とは何だったのか? —グループ展を通して再考する—



クロード・モネ
《印象、日の出》

印象派と呼ばれる画家たち(モネやルノワールなど)が最初のグループ展を開いたのは1874年(明治7年)です。一昨年(2024年)は150周年でした。彼らは全部で8回のグループ展を開きますが、最初の3回展までに重要な作品が出品されています。今回の講座では、第1回展から第3回展までの主要な画家の出品作を中心として、印象派絵画の特徴を見直していきます。



ルノワール《ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏場》

毎回 火曜日 午後2時～午後4時

回	月 日	講 義 内 容	講 師
1	3月 3日	1874年 最初の印象派グループ展 － モネ《印象、日の出》	島田 紀夫 氏 前ブリヂストン美術館館長 実践女子大学名誉教授
2	3月10日	1876年「新しい絵画」の誕生 － ドガ《ニューオリンズの木綿事務所》	
3	3月17日	1877年「自然の記録(風景画)」 「文化の観察(風俗画)」 － ピサロ《赤い屋根》とルノワール 《ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏場》	

会 場 足立区生涯学習センター(学びピア21内)
(足立区千住5-13-5) 4階 講堂

受 講 料 2,000円(全3回分、初日に会場でお支払い下さい)

定 員 100名(抽選)

申込方法 ①往復はがき:下記申込先へ

住所、氏名(フリガナ)、電話番号、
「印象派とは何」と明記してください(連名可)

申込先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局

電話/FAX 03-5813-3759(平日午後1時～4時)

申込締切 令和8年2月17日(火)必着

共 催 NPO法人あだち学習支援ボランティア「楽学の会」
足立区・足立区教育委員会

交通案内
常磐線・東武線・つくばEx・
地下鉄
「北千住」駅下車徒歩15分
都バス・東武バス

「千住4丁目」下車徒歩3分

